

平成21年度 実務実習事前学習 学習項目および教材一覧

(6) 服薬指導と患者情報							
特に記載しない場合の学生数は60名。			具体的な学習内容	テキストなど			
LS	到達目標			薬学スタンダードシリーズ	第十二改訂調剤指針	ビジュアル	補助教材
		実施案					
《服薬指導に必要な技能と態度》							
S601	◎患者の基本的権利、自己決定権、インフォームドコンセント、守秘義務などについて具体的に説明できる。	講義1コマ	①患者の基本的権利(患者の権利に関するリスボン宣言) ②自己決定権(ヘルスカウンセリング) ③インフォームドコンセント(医師法) ④守秘義務(刑法と薬剤師倫理規定)	ST(事前学習)p308-309			
S602	◎代表的な医薬品の服薬指導上の注意点を挙げる。◎代表的な疾患において注意すべき生活指導項目を挙げる。	講義2コマ	教科書310～324ページに基づき各論(初めに基本的な接遇についてDVD教材による確認を行う)	ST(事前学習)p310-324			薬効別服薬指導マニュアル第6版(じほう、2008.8) 重大な副作用回避のための服薬指導情報集1-4(じほう、1997.6ー)
S603	◎インフォームド・コンセント、守秘義務などに配慮する。(態度)◎適切な言葉を選び、適切な手順を経て服薬指導する。(技能・態度)◎医薬品に不安、抵抗感を持つ理由を理解し、それを除く努力をする。(知識・態度)	ロールプレイ2コマ	①薬局カウンターでの投薬・服薬指導の演習 ②病棟での投薬・服薬指導の演習(ビデオで撮影し、自分の服薬指導を振り返る)	ST(事前学習)p325-339			薬効別服薬指導マニュアル第6版(じほう、2008.8) 重大な副作用回避のための服薬指導情報集1-4(じほう、1997.6ー)
S604	◎患者接遇に際し、配慮しなければならない注意点を挙げる。	講義1コマ	①患者接遇時の配慮 ②服薬指導時の一般的注意 ③特殊な患者への服薬指導の注意	ST(事前学習)p3336-342-324	調剤指針p326-333	ビジュアル4 p42-53	新・薬剤師のコミュニケーション(薬事日報、2006.10) 改訂薬局におけるコミュニケーション能力の開発と実践(じほう、2005) 実践ファーマシューティカルコミュニケーション:服薬指導のスキルが上がる
《患者情報の重要性に注目する》							
S605	◎服薬指導に必要な患者情報を挙げる。◎患者背景、情報(コンプライアンス、経過、診療録、薬歴など)を把握できる。(技能)◎医師、看護師などとの情報の共有化の重要性を説明できる。◎患者接遇に際し、配慮しなければならない注意点を挙げる。	講義1コマ PBL2コマ	①服薬指導の目的と必要な情報 ②患者の主体的取り組みのために ③患者インタビューの基本と注意点 ④薬局での薬剤服用歴管理指導記入の基本(SOAP) ⑤PBLのシナリオとして患者のカルテを提示、医師記録、看護記録、薬剤管理指導記録を含める。そこで、チーム医療、患者への指導について考察 ⑥患者接遇でのトラブル時の対応について考える	ST(事前学習)p343-351		ビジュアル4 p37-42	実際の症例をもとに作成されたシナリオ
《服薬指導入門》							

平成21年度 実務実習事前学習 学習項目および教材一覧

S606	◎代表的な医薬品について、適切な服薬指導ができる。(知識・技能)◎共感的態度で患者インタビューを行う。(技能・態度)◎患者背景に配慮した服薬指導ができる。(技能)◎代表的な症例についての服薬指導の内容を適切に記録できる。(技能)	SGD・ロールプレイ6コマ	①各グループに症例を提示 (薬局・病棟・在宅・OTC) ②服薬指導の内容を話し合う ③ロールプレイを行う ④服薬指導内容をPOS形式で記録する ⑤全体でPOSの記録を発表し、討論を行う ①～⑤を連続して演習	ST(事前学習)p352-3379	調剤指針p326-333	ビジュアル4 p30-35	実際の症例をもとに作成されたシナリオ
(7) 事前学習のまとめ							
特に記載しない場合の学生数は60名。			具体的な学習内容	テキストなど			
LS	到達目標			薬学スタンダードシリーズ	第十二改訂調剤指針	ビジュアル	補助教材
		実施案					
《総合実習》							
S701	◎代表的な処方せん例の鑑査を行うことができる。(技能)◎疑義照会をシミュレートする。(技能・態度)◎処方せん例に従って、計数調剤をシミュレートできる。(技能)◎処方せん例に従って、計量調剤をシミュレートできる。(技能)◎調剤された医薬品の鑑査をシミュレートできる。(技能)◎患者背景に配慮した服薬指導ができる。(技能)	実習10コマ + (院内製剤2コマ)	①糖尿病薬を使用したコンプライアンス実習のPBL ②患者インタビュー演習 ③薬局の受付から調剤、監査、投薬までの一連業務演習 ④OTC販売演習 ⑤病棟服薬指導演習 ⑥調剤基本作業 復習 ⑦手洗い・無菌操作 復習 ⑧医師・看護師等医療関係者との対応演習(疑義照会を中心に) ⑨院内製剤・薬局製剤の実習 ⑩在宅での薬剤師業務演習 ⑪薬局レセコン・電子薬歴演習 ⑫調剤監査システム演習 (学生の進捗状況に合わせて再編)				